

# 週間漁海況情報—第37号

平成24年9月18日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

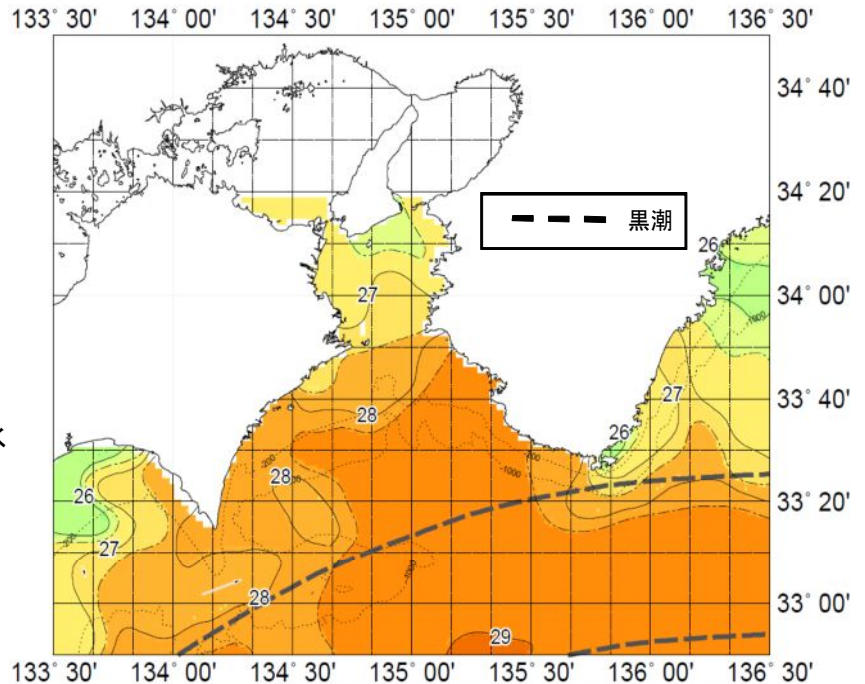
## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H24.9.18）を示した。

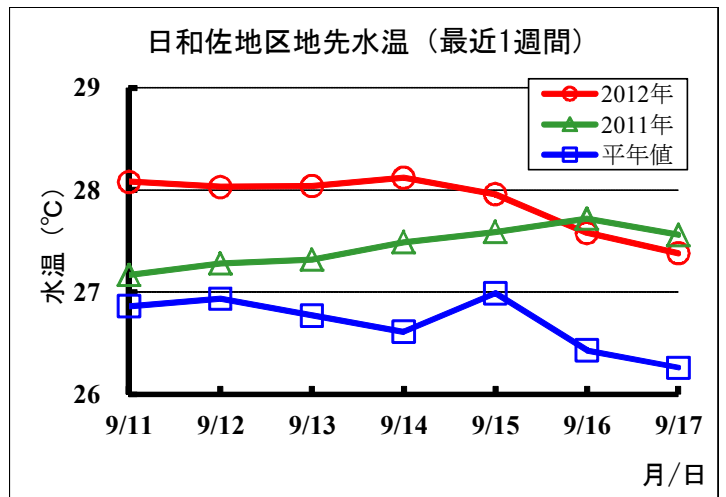
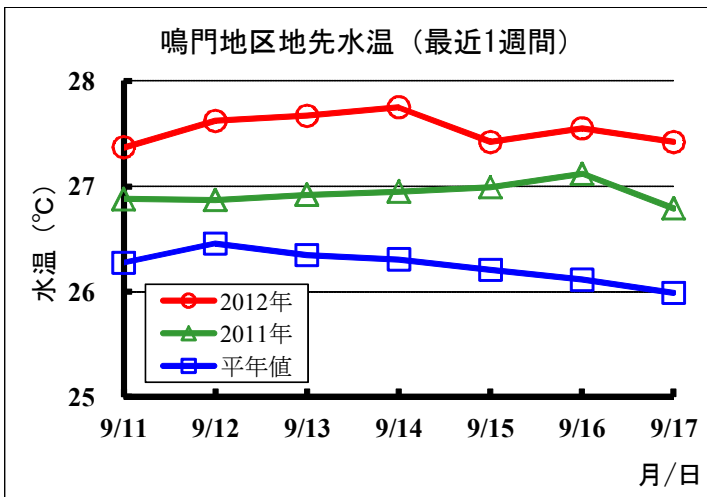
黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、28～29℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26～27℃台、紀伊水道で26～27℃台、海部沿岸で27～28℃台である。

紀伊水道外域への顕著な暖水流入は確認できない。



**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや高め」の27.4～27.8℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の27.4～28.1℃、牟岐地区は「高め」の28.5～29.1℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で、中主体にアカムツが0.6トン（1日1隻当たり13kg）、大主体にゴマサバが0.3トン（同21kg）、大主体にキダイが0.3トン（同19kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、小主体にマアジが0.3トン（同14kg）、マルソウダが5.6トン（同116kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で小主体にキハダが0.2トン（同23kg）、大主体にタチウオが0.3トン（同11kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.8トン（同44kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、シラスが38.8トン（同417kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 9月10日～9月16日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	44	568	13	中主体
		ゴマサバ	12	251	21	大主体
		キダイ	18	345	19	大主体
小型定置網		マアジ	25	346	14	小主体
		マルソウダ	48	5,563	116	
釣り		海部沿岸	キハダ	9	207	23
	タチウオ		26	280	11	大主体
	紀伊水道	サワラ	19	843	44	中主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	93	38,750	417	

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年9月12日～9月18日の海部沿岸では、延縄で、カワハギが0.4トン、小型定置網で、アオリイカが0.2トン、中主体にゴマサバが3.7トン、ヤマトカマスが0.9トン、釣りで、特大・大主体にタチウオが0.3トン水揚げされた。紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0.5トン、パッチ網でシラスが4.6トン水揚げされた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖～潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「やや高め」の27℃台、日和佐地先で「やや高め」～「高め」の27℃台で推移する見込み。